

令和元年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆事業所自己評価・・・・・・・・（事 ― ①～⑨）

小規模多機能居宅介護 あつとホーム和楽

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月 15日 (17:20 ~18:50)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・利用開始前の事前情報の把握はミーティングや会議により職員間で情報共有していく。・新規ご利用者は環境や生活習慣に配慮し関わりを深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・新規ご利用者の情報共有に関しては、個別のケース台帳に情報収集し職員間で情報共有を心掛けた。事前面接にて知りえた情報は和楽ノートや介護ノートを活用し、全職員で周知に努め関わりをもち初期支援がスムーズに行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	1	2		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	6	1		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	5			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	5	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・事前に本人、家族の意向、身体状態等は情報共有している。新規ご利用者にはサービスに慣れていただけるよう座席の配慮を行ったり、他ご利用者との会話の橋渡しを行いながらコミュニケーションがスムーズに図れるように配慮している。環境や生活習慣にも配慮し不安感を減らすよう声掛け対応を行った。・送迎時には在宅療養手帳の記載の内容や、サービス利用時の様子を家族に伝えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職員により情報の把握ができていない部分があったり知識不足なところがあったとき、ケアの統一がされていないことがあった。・ミーティングに参加できなかった職員の情報収集が、連絡ノートを見ただけでは理解不足となったことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・利用開始前の事前情報の把握はミーティングや会議により職員間で情報共有していく。・新規ご利用者は環境や生活習慣に配慮し関わりを深めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 2 月 15 日 (17 : 20 ~ 18 : 50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	3 人	人	10 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・業務優先でなく、職員が役割分担をしたり周りの動きをみて、声をかけあい利用者に関わる時間を優先していく。・連絡ノートや介護ノートを活用しながら、本人の意向やメモに残しミーティングで共有する。・「月下美人の会」を行事の度に開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・「月下美人の会」はノートを活用して定期的にはできなかったが、本人の思いや希望を伝えることができた。・業務優先でなく、職員の役割分担をし、声をかけあいご利用者に関わる時間を優先できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	3		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	1		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	2		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	6	1		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・日々のご利用者との関わりの中でやりたいことなどを聞き出すよう会話を心がけ、関わった内容を他の職員にも伝えている。・日々の会話の中や入浴時や訪問時など 1 対 1 での会話のできる時間を大切にし、信頼関係を構築し深めていくことができた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・「月下美人の会」はノートを上手く活用している反面、定期的を開催することができなかった。・「～したい」と目指した目標を立てても、1 対 1 で話しを聞くことができなかつたり、認知症状にて理解できないご利用者もいた。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・業務優先でなく、職員が役割分担をしたり周りの動きをみて、声をかけあい、ご利用者に関わる時間を優先し普段の会話の中から「～したい」ということを「月下美人の会」のノートに記載し行事等にかかしていく。・連絡ノートや介護ノートを活用しながら、本人の意向や思いをメモに残しミーティングで共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月15日 (17:20~18:50)

3. 日常生活の支援

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	人	人	10人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">ご利用者に関わる時間を日常業務の中で確保し「以前の暮らし方」の情報を一つずつ増やせるよう努力する。家族からの情報も得られるよう努力する。職員同士でご利用者の対応について随時確認し、情報を共有して安全なケアを行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">担当職員を中心に本人の意向を傾聴しながら関わる時間をもつよう心がけた。介護士、看護師がそれぞれの職種を生かしたケアを行い情報共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	7		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	4	1		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	6	1		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">本人と関わる時間を大切に、若い頃の生活歴や趣味、家での役割を話して頂ける関係性が持てた。本人の残存機能を生かしながら状況に合わせた食事や入浴、排泄等の介護ができている。その時々々の表情や身体機能を観察しながら変化などに気を配り職員間で情報共有しながら安全なケアができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">新規ご利用者で関わりがまだ浅く「以前の暮らし方」が10個以上把握できていない人もいる。主訴の把握が難しいご利用者や性格的におとなしいご利用者の声にならない声をしっかりと言語化できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">ご利用者に関わる時間を日常業務の中で確保し「以前の暮らし方」の情報を一つずつ増やせるよう努力する。家族からの情報も得られるように努力する。職員同士でご利用者の対応について随時確認し、情報共有して安全なケアを行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月 15日 (17:20 ~ 18:50)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	1人	人	10人

前回の改善計画
・今まで培ってきた人間関係が途切れることなく、地域の中で安心して生活していけるよう情報発信していく。 ・夏祭りを中心とし、年間行事予定に地域の方も参加できるようにチラシを配布し、さらにポスターを張って情報発信する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域の中で安心して暮らせるよう、今までのつながりを大切にすることができた。 ・地域住民や民生委員が気軽に足を運んでもらえるよう、ボランティア訪問や夏祭りに声をかけご利用者との交流を図ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	7	1		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	7	1		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	5	3		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	4	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・サービス利用中にご利用者のご近所さんがお茶を飲みに来られ、一緒に過ごされつながりが保たれている ・行事やボランティア訪問の際、近隣住民にもチラシを配布し、足を運んでもらうことで地域とのつながりも保たれている。 ・近隣郵便局にご利用者の絵などの作品を展示してもらい、地域に向けて情報発信することができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・対象地域が広範囲のため民生委員や地域資源の把握が難しい。 ・ご利用者の高齢化、認知症状の重度化により全ご利用者の地域とのつながりが難しくなっている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・夏祭りを中心とし、年間行事予定に地域の方も参加できるようにチラシを配布し、さらにポスターを張って情報発信する。 ・今まで培ってきた人間関係が途切れることなく、地域の中で安心して生活していけるよう情報発信していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 2 月 20 日 (17:20 ~18:50)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	5 人	1 人	人	10 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・利用者によって温度差はあるが、地域の資源が継続利用できるように支援していく。・体調やニーズに応じ通い・泊り・訪問サービスを柔軟に組み合わせ支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・地域資源を利用しているご利用者は継続して利用できるよう支援できている。・本人の体調やその時の状況に応じて臨機応変に「通い」から「訪問」に切り替えたりと柔軟な対応ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	7	1		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	5	1		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	5			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5			10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域との結びつきが強い方には面会が多くあり、穏やかな雰囲気迎え、気兼ねなく会話ができるように心がけた。・ニーズに応じた柔軟なケアが提供でき、家族からも感謝された。・日々の体調の変化があれば職員間で話し合い本人、家族の意向に添ってサービス提供できた。・年間を通じてドライブや花鑑賞、夏祭りなど年間行事以外にも外出することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域的に社会資源は乏しいが、行きつけの理美容院の利用や馴染みの知人など、ご利用者によって温度差がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者によって温度差はあるが、地域の資源が継続利用できるよう支援していく。・体調やニーズに応じ通い、泊り、訪問サービスを柔軟に組み合わせ支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年2月20日（17:20～18:50）

6. 連携・協働

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	5人	5人	人	人	10人

前回の改善計画

- ・自治会への祭り（春・秋祭り）への参加や市内の小規模多機能型居宅介護事業所の夏祭りを中心とした交流会を継続していく。
- ・小学生下校時の見守り隊を継続し、地域の子供達や地域住民と触れ合う機会を確保し、いつでも気兼ねなく来訪できる雰囲気づくりをしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・天気の良い日は職員と利用者が屋外に出て見守り隊として、地域の子供達や地域住民と触れ合うことができた。
- ・自治会の祭りや市内の小規模多機能型居宅介護事業所の祭りに参加し、それぞれに交流ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	5	3		10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	5	3		10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		7	3		10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	8	1		10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域の春・秋祭りへの参加をし、地域の方と触れ合い交流ができた。
- ・市内の小規模多機能型居宅介護事業所の夏祭りに参加し他のご利用者とは交流することができたり、他の事業所と情報交換もできた。
- ・小学生の下校時の見守り隊に協力できた。
- ・包括支援センター主催の地域ケア会議に出席し地域住民に小規模多機能型居宅介護のサービスを紹介できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域包括支援センター主催の地域ケア会議への出席は業務の都合にて参加人数が限られている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・自治会の祭り（春・秋祭り）への参加や市内の小規模多機能型居宅介護事業所の夏祭りを中心とした交流会を継続していく。
- ・小学生下校時の見守り隊を継続し、地域の子供達や地域住民と触れ合う機会を確保していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月 20日 (17:20 ~ 18:50)

7. 運営

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	1人	人	10人

前回の改善計画

- ・地域に必要な拠点であるために、町内会に継続して加入し地域の情報収集し関わりを深めていく。
- ・運営推進会議の中で地域の情報や意見を取り入れ運営に反映していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・町内会に加入し地域の情報収集ができ関わりを持つことができた。
- ・運営推進会議の中で出た提案は速やかに対応したことで地域住民にサービス事業所の周知ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	5	2		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	7			10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8			10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	6	2		10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・町内会に加入し地域との関わりを持つことができた。
- ・運営推進会議は定期的開催しており、その中で出た意見を速やかに吸い上げ対応できた。
- ・地域の郵便局にご利用者の製作した作品を飾らせてもらい、法人の広報誌を含め、和楽かわら版で情報発信が行えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・近隣住民も高齢化しており、地域の情報を得にくくなってきている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域に必要な拠点であるために、町内会に継続して加入し地域の情報収集をし関わりを深めていく。
- ・運営推進会議の中で出た意見や提案は速やかに取り入れ運営に反映していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月 20日 (17:20 ~ 18:50)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	3人	人	人	10人

前回の改善計画	・事業所内外部研修には積極的に参加できる体制を整え、職員の資質向上に努め、リスクマネジメントに積極的に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	・研修委員会を中心に年間研修予定に添って事業所内外部の研修に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	4			10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	3	1	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	2	4	4		10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	5			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・研修委員会が計画した年間の研修スケジュールに沿って実施できた。外部研修には一人で参加し、伝達研修で情報共有できた。 ・リスクマネジメントについて、事故・ヒヤリハットは記録に残し、職員間で検証・検討し再発防止に努めている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・法人内研修や事業所内研修は充実しているが、通常業務を優先してしまい参加できる研修が限られている ・リスクマネジメントに取り組んでいるが、同じ利用者でヒヤリハットを繰り返すケースがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・事業所内外部研修には積極的に参加できる体制を整え、職員の資質向上に努め、リスクマネジメントに積極的に取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 2月 20日 (17: 20 ~18:50)

9. 人権・プライバシー

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・年間研修計画にて虐待、身体拘束、プライバシー保護、等の研修を継続していく。・成年後見制度について全職員が理解できるように周知していく。・支援者側本位ではなく、利用者本位のケアを心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・利用者の意向を傾聴することで、ゆったりした介護が提供できた。・年間計画に沿った研修を行ったことで職員のスキルアップにつながった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10				10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	8	2			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	2			10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	2			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・初回面接時に個人情報管理について本人、家族の同意を確認し管理している。・同性介護を希望されるご利用者がいる場合は本人の意向を大切に配慮した介護を行っている。・身体拘束、虐待、プライバシー保護について研修を行い周知している。・成年後見制度について全職員が理解できるよう研修を行い周知している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者本位の介護を心掛けるも、重度認知症による理解力の低下や難聴によりコミュニケーションがとりにくいケースでは支援者本位になることがある。・「待ってください」「動かないでそこにいてください」等、スピーチロックに気をつけなくてはいけないが意識しないとでていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・年間研修計画にて虐待、身体拘束、プライバシー保護、等の研修を継続していく。・成年後見制度について全職員が理解できるよう周知していく。・支援者側本位ではなく、利用者本位のケアを心がける。	

令和元年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

- ◆外部評価（地域かかわりシート②・・・・・・・・（地② — 1～6）
- ◆小規模多機能居宅介護「サービス評価」総括表

小規模多機能居宅介護 あっとホーム和楽

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・個別評価後に事業所評価を行う際、職員それぞれの感じ方が違うが取り組むべきことは同じでした。
- ・夏祭りなどの行事は、ご利用者、ご家族、地域の皆さんを楽しませてあげたいという気持ちがとても伝わりました。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・和楽かわら版を定期的に情報発信として地域に回覧したことで、事業所がどういうところなのかを知ってもらい、足を運ぶきっかけにもなった。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・より具体的な改善計画になっていて達成可能をめざしご利用者との関わりを深めていくことで統一したケアが可能になる。
- ・新規受け入れ時の情報収集や職員間で理解不足をなくし細やかなミーティングにより情報共有する。
- ・近隣郵便局に作品を展示してもらい、事業所の情報発信することは継続する。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・今回、新型コロナウイルス感染予防対策にて会議が中止になりましたが、ご利用者にとっては心休まる場としての事業所であってほしいです。

【改善計画】※後日記入

- ・今後もより多くの地域の方に事業所を理解して頂けるようかわら版を定期的に回覧し、近隣郵便局にご利用者の作品を飾らせていただき、積極的に情報発信していく。
- ・職員会議の開催方法を改善しより情報共有できるよう工夫する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4	1	

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ご利用者は勿論、ご家族や地域の方が気軽に入れる雰囲気はある。
- ・職員はいつも笑顔で迎え入れてくれる。
- ・玄関から入ると嫌な臭いはせず、調理している美味しいおかずの匂いがして、家庭的な雰囲気を感じる。

【前回の改善計画】

- ・ご利用者が居心地の良い場所となるよう、テーブルの位置を変えたり、整理整頓を心がけていく。
- ・外側のドアだけ自動にして、中側のドアは常に開けて入りやすい雰囲気をつくる。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・夏祭りに参加したが、職員が利用者ひとりひとりにかかわりゲーム等一緒に楽しむ姿を見て感心した。ご利用者全員のご家族が参加できればいいがそういうわけにはいかない現実がある。
- ・自動ドアを力づくで開けて外へ出るご利用者がいられる時は内側のドアに鍵がかかっていることがあったが仕方がないと思う。安全が第一です。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・ご利用者が居心地の良い場所や空間となるよう環境を整える。
- ・家族や地域の方が事業所に入りやすいよう雰囲気づくり笑顔で迎える。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・小学生の帰宅時の「見守り隊」の声掛けはとてもいいことだと思う。続けてほしい。
- ・ボランティア訪問でお邪魔させていただきご利用者と一緒にお茶もごちそうになり楽しかった。職員の方から笑顔であいさつされ気持ちよく寄せてもらった。
- ・地域の祭りに参加されていた。

【前回の改善計画】

- ・ご利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を積極的に継続していく。
- ・ボランティア訪問の際に「喫茶わらく」を開き地域住民からも足を運んでもらい交流を図る

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地域の祭りや、事業所の祭りで交流があることは今後も続けて頂きたい。
- ・「見守り隊」を継続することで地域の子供達も地域の高齢者を大切に思う気持ちになればいいと思う。

【改善計画】※後日記入

- ・ご利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を積極的に継続していく。
- ・ボランティア訪問の際に「喫茶わらく」を開き地域住民からも足を運んでもらい交流を図る。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・春祭りは雨、風で残念でした。
- ・季節のいい時にはドライブに出かけてご利用者も喜んでいきます。
- ・ご近所へ散歩することも良いと思います。
- ・近隣郵便局へ作品を持参していることも続けてほしい。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議で地域の情報交換をする時間を設けたり、情報収集の機会を確保する。
- ・ご利用者が地域に気軽に出向いて行ける機会を増やしていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・近隣の地域住民も高齢化や、少子化で暮らしづらいなかで助け合いのできる施設であってほしい。またご近所の住民を注意深く見守っていることを聞き安心している。

【改善計画】※後日記入

- ・ご近所の方に事業所を知って頂けるよう工夫をし、行事等には声をかけて参加して頂く。
- ・運営推進会議で地域の情報交換をする時間を設けたり、情報収集の機会を確保する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議では事業所が良くやっていることが伝わります。
- ・利用者の状態やサービス利用状況は会議の報告で分かりやすく説明されています。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の委員である民生委員や自治会長と情報共有を図りながら地域へ情報発信していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の心配な方等の事例検討までは難しいと思う。事業所のご利用者で手一杯ではないだろうか。地域の方から相談に来られたら支援してほしい。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議の中で様々な情報を得た時、事業所としての役割が果たせるようこちらからの情報発信を積極的にしていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	5		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・三条市の防災訓練には参加している。
- ・事業所が自宅の隣であれば参加もするだろうが、少し離れていると参加は難しい。

【前回の改善計画】

- ・事業所の総合避難訓練など、可能な範囲で参加を募っていく。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・今後も三条市の水害対応防災訓練に参加してほしいです。

【改善計画】※後日記入

- ・事業所の総合避難訓練には可能な範囲で参加を募っていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 さかえ福祉会	代表者	野村 正人	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 『支援を必要とする人、支援をする人、すべての人が常に笑顔で、お互いに思いやりを持って過ごせるように笑顔の実現』を法人の基本方針としている。 サービス利用時も自宅にいるような和やかで穏やかに過ごしていただけるよう心がけ柔軟なサービスを行っている。 地域との交流を大切にし地域行事、施設の行事への参加を積極的に行っている。
事業所名	あっとホーム和楽	管理者	飛田 玲子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	1人	人	人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 今後もより多くの地域の方に事業所を理解して頂けるよう情報発信したりミーティングなどこまめに行い職員間で情報共有していく。 	<ul style="list-style-type: none"> かわら版を定期的に発行し回覧したり近隣郵便局にご利用者の作品を飾らせていただき地域に情報発信できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回新型コロナウイルス感染予防対策にて会議が中止になりましたがご利用者にとっては心の休まる場としての事業所であって欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もより多くの地域の方に事業所を理解して頂けるようかわら版を定期的に回覧し近隣郵便局にご利用者の作品を飾らせていただき積極的に情報発信していく
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者が居心地の良い場所となるようテーブルの位置を変えたり、整理整頓を心掛けていく。 外側のドアだけ自動にして中側のドアは常に開けて入りやすい雰囲気をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自動ドアをカブクで開けて外へ出るとご利用者がいられる時は内側のドアに鍵をかけることがあったが職員はいつも笑顔で迎え入れてくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者が外へ出てしまう時は鍵をかけることは仕方がない、安全が第一。 夏祭りに家族の参加が少ないので職員がひとりひとりかかわりゲーム等一緒に楽しむ姿をみて感心した。 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者が居心地の良い場所や空間となるよう環境を整える。 家族や地域の方が事業所に入りやすい雰囲気をつくり笑顔で迎える。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を積極的に継続していく。 ボランティア訪問の際に「喫茶わらく」を開き地域住民からも足を運んでもらい交流を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生が帰宅時間に外へでて「見守り隊」としてお帰りと声をかけると嬉しそうに子供達の笑顔が見られ同時にご利用者も笑顔になった。 「喫茶わらく」もご近所のかたとお茶を飲みながら会話がはずんだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 「見守り隊」を継続することで地域の子供達も地域の高齢者を大切に思う気持ちになればいいと思う。 訪問ボランティアが増えて地域の方と触れ合う機会が増えるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を積極的に継続していく。 ボランティア訪問の際に「喫茶わらく」を開き地域住民からも足を運んでもらい交流を図る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議で地域の情報交換をする時間を設けたり情報収集の機会を確保する。 ご利用者が地域に気軽に外出して行く機会を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の中で地域の情報収集し地域住民の高齢化、少子化を知りより近隣住民を注意深く見守ることができた。 ご近所に散歩したり近隣郵便局に作品を持参し地域に出向く機会がもて近隣住民の方との会話もできた。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の地域住民は高齢化や少子化で暮らさずらい中で助け合いのできる施設であってほしい、またご近所の住民を注意深く見守っていることを聞き安心している。 	<ul style="list-style-type: none"> ご近所の方に事業所を知って頂けるよう工夫し、行事等には声をかけて参加して頂く。 運営推進会議で地域の情報交換をする場を設けたり情報収集の機会を確保する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の委員である民生委員や自治会長と情報共有を図りながら地域へ情報発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議内で地域の状況を情報収集するよう努め、意見を言いやすい雰囲気を作った。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の中では事業所が目指している姿が伝わってくる。事業所のご利用者で手一杯で地域の心配な方の事例検討をすることは難しいだろうが、相談に来られたら支援してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の中で様々な情報を得た時事業所としての役割が果たせるようこちらからの情報発信を積極的にしていく。

F. 事業所の 防災・災害対策	・事業所の総合避難訓練など可能な範囲で参加を募っていく。	・事業所の総合避難訓練を行いご近所の方の参加を募ったが、高齢で足腰が悪かったり、都合が悪かったりで残念だった。	・これからも毎年参加している三条市水害対応総合防災訓練に参加し、災害時には地域の架け橋となる事業所であって欲しい。	・事業所の総合避難訓練には可能な範囲で参加を募っていく。
--------------------	------------------------------	---	---	------------------------------

